

PRESS RELEASE

2015/6/8 (6/10 改訂)

# 他人の時間

# TIME OF OTHERS

2015 年 7 月 25 日 (土) – 9 月 23 日 (水・祝)

国立国際美術館

出品作家

ヒーメン・チョン Heman Chong  
キリ・ダレナ Kiri Dalena  
グレアム・フレッチャー Graham Fletcher  
ホー・ツーニエン Ho Tzu Nyen  
サレ・フセイン Saleh Husein  
ジョナサン・ジョーンズ Jonathan Jones  
加藤翼 Kato Tsubasa  
河原温 On Kawara  
キム・ボム Kim Beom  
アン・ミー・レー An-My Lê  
イム・ミンク Lim Minouk  
バスィール・マハムード Basir Mahmood  
ミヤギフトシ Miyagi Futoshi  
プラッチャヤ・ピントーン Pratchaya Phinthong  
ブルース・クエック Bruce Quek  
下道基行 Shitamichi Motoyuki  
ナティー・ウタリット Natee Utarit  
ヴァンディー・ラッタナ Vandy Rattana  
ヴォー・アン・カーン Võ An Khánh  
ヤン・ヴォー Danh Vo

# 他人の時間

## TIME OF OTHERS



1\_



\_2



3\_



\_4



5\_



\_6

1\_ヒューメン・チョン《カレンダー（2020 - 2096）》2004 - 2010年 作家蔵 ©Asian Art Museum, San Francisco Courtesy of the artist and Wilkinson Gallery

2\_キリ・ダレナ《消されたスローガン》2008年 作家蔵

3\_グレアム・フレッチャー《無題》「部族嗜好のラウンジ・ルーム」シリーズより 2010年 クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

4\_ジョナサン・ジョーンズ《光落ちるウォール・ウィーヴ》2006/2015年 クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

5\_加藤翼《言葉が通じない》2014年 作家蔵

6\_キム・ボム《海がないと教えられた船》2010年 作家蔵

# 他人の時間

TIME OF OTHERS



7\_



8\_



9\_



10\_

7\_アン・ミー・レー 《船上警備、アメリカ海軍病院船コンフォート、ハイチ》「陸上の出来事」シリーズより 2010年  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

8\_プラッチャヤ・ピントーン 《取るより多くを与えよ》2010年 - E. Righi Collection

9\_ブルース・クェック 《鏡の回廊》2011年 作家蔵

10\_下道基行 《台中、台湾》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 国立国際美術館蔵

## 開催情報

展覧会名 他人の時間

会 期 2015年7月25日(土) — 9月23日(水・祝)

会 場 国立国際美術館 地下3階展示室 (〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55)

開館時間 10:00 — 17:00 ※金曜日は19:00まで (入場は閉館の30分前まで)

休 館 日 月曜日 (ただし、9月21日(月・祝)は開館)

主 催 独立行政法人国立美術館 国立国際美術館、国際交流基金アジアセンター

シンガポール美術館、クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館

協 賛 公益財団法人ダイキン工業現代美術振興財団

助 成 一般財団法人安藤忠雄文化財団

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## 観覧料

個人：一般 900 円 大学生 500 円 団体：一般 600 円 大学生 250 円

- ・団体は 20 名以上
  - ・高校生以下・18 歳未満、心身に障害のある方とその付添者 1 名無料（証明できるものをご提示願います）
- 同時開催の「ヴォルフガング・ティルマンズ」展もご覧いただける、お得な共通チケット（個人・一般のみ 1,500 円）を販売します。国立国際美術館の窓口でお買い求めください。

## 巡回予定

シンガポール美術館 11 月 19 日（木） — 2016 年 2 月 28 日（日）

クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館 2016 年 6 月 11 日（土） — 9 月 18 日（日）

## キュレーター

崔敬華（東京都現代美術館）、橋本梓（国立国際美術館）、ルーベン・キーハン（クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館）、ミッシェル・ホー（シンガポール美術館）

## 同時開催の展覧会

7 月 25 日（土） — 9 月 23 日（水・祝）「ヴォルフガング・ティルマンズ」

## 次回の展覧会

10 月 10 日（土） — 12 月 27 日（日）「クレオパトラとエジプトの王妃展」、「コレクション展」

一般のお客様からのお問い合わせ先 国立国際美術館 TEL: 06-6447-4680（代表）

URL <http://www.nmao.go.jp/>

## 交通アクセス

京阪電車中之島線「渡辺橋駅」（2 番出口）から南西へ徒歩約 5 分

地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」（3 番出口）から西へ徒歩約 10 分

J R「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」から南西へ徒歩約 20 分

J R 大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」（2 番出口）から南へ徒歩約 10 分

阪神電車「福島駅」（3 番出口）から南へ徒歩約 10 分

地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」（7 番出口）から西へ徒歩約 15 分

「淀屋橋駅」（4 番出口・土佐堀通／住友ビル一号館前）から、中之島ループバス「ふらら」で、「市立科学館・国立国際美術館前」バス停下車すぐ

- ・当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。
- ・心身に障害のある方で、車で来館される場合は、当館北側の有料駐車場をご利用ください。

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## 開催趣旨

「他人の時間」展は、東京都現代美術館、国立国際美術館、シンガポール美術館、クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館、国際交流基金アジアセンターによる共同主催事業です。展覧会は2015年4月に東京で始まり、大阪、シンガポール、クイーンズランド（オーストラリア）へと巡りながら、各館のコレクションを含めたアジア・オセアニア地域の若手を中心としたアーティスト総勢25名による作品を紹介します。

会場によって参加作家の異なる本プロジェクトにおいて、国立国際美術館はその第二開催地として、参加作家20名による最も大規模な展覧会を開催いたします。

本展が開催される日本、シンガポール、オーストラリアでは、1990年代からアジアの現代美術に関する紹介や研究が継続的に行われてきました。それらに通底する「『アジア』への眼差しをどのように更新しうるのか」という問いが、今回の協働の前提となっています。本展は、これまでになく複雑な問題を抱えた現在のアジア・オセアニア地域を均一なものとして捉えるものではなく、多角的な文化の関係性、歴史の様相、またこの地域に住まう人々の主体のあり方について、いくつかの具体的な文脈から考察し、鑑賞者と共有する場を提供することを目的としています。

## 展覧会コンセプト

私とあなたの間にはどのような隔りがあるのでしょうか。私が見つめる眼差しは、どうやって形作られているのでしょうか。そして今、私はあなたについてどのように想いをめぐらせ、新しく関わることができるのでしょうか。

今という時代を共に生きる私たちの関係は、複雑なつながりと分断のうちにあると言えます。高速化・広域化する情報やモノの移動によって、遠く離れた人々と同時代的なつながりを感じることは珍しいことではなくなりました。その一方で、異なる価値や文化の衝突、社会不安などから生まれる排他主義やナショナリズム、他者への無関心はその勢いを増しています。このような現

# 他人の時間

## TIME OF OTHERS

在を生きる私たちは無意識のうちに、時に誰かを「他人」と割り切ることで、理解できないことやしたくないことから目をそむけてしまうのです。

本展はこうした現在の状況を踏まえつつ、冒頭の問いから出発し、「他人」の時間に向き合う手掛かりとなる作品をご紹介します。国家やアイデンティティといった枠組みを軽やかに越えて、多層的な自己の主観性を捉えようとする試み。公的な記述からはこぼれ落ちている記憶や出来事を提示し、権威的な歴史のあり方に異議を唱える姿勢。また植民地主義の遺産や新自由主義的経済システムがどのように「他人」を作り出しているか、そのヒントを与えてくれる表現など。こうした作品のうちにある深い思索と探究は、私と「他人」を隔てる壁が存在するのはまさに私の内側である、ということを示唆するでしょう。そしてその壁を更新することができるからこそ、「他人」との新たなつながりを想像することが可能なのではないのでしょうか。

### 本展のみどころ

1. 1970年代から1980年代生まれのアジア・オセアニア地域の若手作家を中心に、20名の作家による作品を紹介します。この地域の新たな美術の動向を垣間見ることができる展覧会です。
2. 東京都現代美術館に続いて2ヶ所目の開催地となる大阪では、ヒーメン・チョン、キム・ボム、加藤翼の3作家が加わり、4つの開催館のなかで最大規模の展示となります。チョン、キム、加藤の作品には、日本初公開の作品を含みます。
3. 東京展でサウンド・インスタレーションを発表した mamoru は、大阪では一日限り（8月8日（土）開催）のレクチャー・パフォーマンスにより展覧会に参加します。東京で発表された作品とはテーマの異なる、新作パフォーマンスとなります。
4. 東京展と展示構成を変えることで、いかにして隔たりのあるものに手を伸ばし、「他人」にアプローチするかという問いにフォーカスします。



# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## 作家紹介

東京展と出品作品・内容が異なります  
出品作品は変更になる場合があります

### ヒーメン・チョン

1977年ムアール（マレーシア）生まれ、シンガポール在住。キュレーターでありライターでもある。2002年にロイヤル・カレッジ・オブ・アート（ロンドン）でMA（コミュニケーション・アート&デザイン）取得。文学とコンセプチュアリズムの影響がみられるチョンの作品は、個人と共同体に同時に関係しうる可能性を探求する。

出品作品：《カレンダー（2020 - 2096）》2004 - 2010年 マットラミネート加工された30.0×30.0cmの写真1001枚 作家蔵

### キリ・ダレナ

1975年マニラ（フィリピン）生まれ、同地在住。フィリピン大学でBSc（人類生態学）を取得し、ケソン市のモウエルファン映画学校でドキュメンタリーフィルムの制作と映画撮影技術を学んだダレナは、主にフィリピンの社会政治的問題に直面する人々や彼らの生活に光を当てる。しかしながら、彼女の作品は記録の領域に留まらず、多様なメディアと表現言語を用いて観る者の想像や考察を促す。

出品作品：《消されたスローガン》2008年 ラムダプリント97枚 作家蔵

### グレアム・フレッチャー

1969年オークランド（ニュージーランド）生まれ、ダニーデン（ニュージーランド）在住。サモア人と西洋系ニュージーランド人の血を引いている。オークランド大学エラム美術学校博士課程在籍中に「部族嗜好のラウンジ・ルーム」シリーズに取り組み、2010年の完成と共にPhDを取得。

出品作品：《無題》「部族嗜好のラウンジ・ルーム」シリーズより 2010年 油彩/カンヴァス

クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵 (3点展示予定)

### ホー・ツーニエン

1976年シンガポール生まれ。シンガポール、ベルリン在住。2001年にオーストラリアのビクトリア美術大学でBAを取得後、2007年にシンガポール国立大学にてMA（東南アジア研究）を取得。映画、ビデオおよびパフォーマンスを中心に活動し、近年では空間そのものを含むマルチメディア・インスタレーションを展開。多数の国際映画祭や演劇祭にも参加している。

出品作品：《名のない人》2014年 2チャンネル同期ビデオ（カラー、12チャンネルサウンド） 作家蔵

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## サレ・フセイン

1982年ジッダ（サウジアラビア）生まれ、ジャカルタ（インドネシア）在住。ジャカルタ芸術大学で絵画を専攻。多様なメディアを用いて作品制作を行う一方、音楽バンドWhite Shoes & The Couples Companyのリード・ギタリストとしても活動している。絵画、インスタレーション、ビデオなど多様なメディアを用い、忘れられたインドネシアの歴史や記憶を紐解きながら、国家や帰属意識など、人々のアイデンティティ形成の基盤となる概念を考察する。

出品作品：《アラブ党》2013年 アクリル／カンヴァス、ドローイング、アーカイヴ資料 作家蔵

## ジョナサン・ジョーンズ

1978年シドニー（オーストラリア）生まれ、同地在住。オーストラリア東南部に住むウィランジュリ族とカミラロイ族の一員。1999年にニューサウスウェールズ大学美術学部を卒業。ジョーンズの作品の多くは彼自身が受け継ぐアボリジニの伝統から着想を得ている。日用品やリサイクル品を作品の素材として多用し、現代社会及び歴史上の集団と個人の関係性や公共性に新たな視点を提示する。

出品作品：《光落ちるウォール・ウィーヴ》2006／2015年 電気ケーブル、照明器具、電球、ほか  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

## 加藤翼

1984年埼玉県生まれ、シアトル（アメリカ）在住。2007年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業後、2010年東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。巨大な木製の構造物を参加者と共に引っ張る「引き倒し」「引き興し」を行ってきた。東日本大震災以後はいわき市さらにアメリカの各地で、現地の人々の置かれた歴史的・社会的状況により寄り添ったプロジェクトを展開。

出品作品：《I see you》2015年 2チャンネルビデオ（カラー、サウンド） 作家蔵  
《Break it Before it's Broken》2015年 シングルチャンネルビデオ（カラー、サウンド） 作家蔵  
《言葉が通じない》2014年 ビデオ、ラムダプリント 作家蔵

## 河原温

1932年愛知県生まれ。メキシコに渡ったあと、1965年からニューヨーク（アメリカ）を拠点として活動。2014年逝去。

「Today」シリーズに加え、河原のコレスポンドンス・アートと言語の実験は、コンセプチュアルアートの発展において重要な貢献をした。

出品作品：《MAY 12, 1980 -》「Today」シリーズ（1966 -）より 1980年 アクリル／カンヴァス、新聞、箱 国立国際美術館蔵  
《JUNE 23, 1980 -》「Today」シリーズ（1966 -）より 1980年 アクリル／カンヴァス、新聞、箱 国立国際美術館蔵



# 他人の時間

## TIME OF OTHERS

### キム・ボム

1963年ソウル（韓国）生まれ、同地在住。1988年にソウル大学校にてMFA取得後、1991年にはスクール・オブ・ビジュアルアーツ（ニューヨーク）にてMFA取得。絵画、オブジェ、写真、映像、書籍などさまざまなメディアを用いて、時に日用品を擬人化するなどユーモラスな方法で、当然のものとな見なされているさまざまな役割や価値を転倒させる。

出品作品：《変身術》1996 - 1997年 本 作家蔵

《海がないと教えられた船》2010年

模型船、プレキシガラスのケース、木のテーブル、12インチのフラットモニターに映された映像 作家蔵

### アン・ミー・レー

1960年ホーチミン（ベトナム）生まれ。ニューヨーク在住。ベトナム戦争が終結した1975年、当時10代のレーは家族と共にベトナムから脱出し、後に政治亡命者としてアメリカに定住。スタンフォード大学で生物学を専攻し、1981年にBASを、1985年にはMSを取得した後、1993年にイェール大学で美術のMFAを取得。

出品作品：《アメリカ海軍派遣部隊、ショールウォーター湾、オーストラリア》「陸上の出来事」シリーズより 2005年

アーカイバルピグメントプリント、380gsm ハーマン・プロフェッショナル紙、シントラボード  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

《被害対策訓練、米国艦船ナッシュビル、セネガル》「陸上の出来事」シリーズより 2009年

アーカイバルピグメントプリント、380gsm ハーマン・プロフェッショナル紙、シントラボード  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

《患者の受け入れ、アメリカ軍病院船マーシー、ベトナム》「陸上の出来事」シリーズより 2010年

アーカイバルピグメントプリント、380gsm ハーマン・プロフェッショナル紙、シントラボード  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

《船上警備、アメリカ海軍病院船コンフォート、ハイチ》「陸上の出来事」シリーズより 2010年

アーカイバルピグメントプリント、380gsm ハーマン・プロフェッショナル紙、シントラボード  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

### イム・ミヌク

1968年テジョン（韓国）生まれ、ソウル在住。ソウルの梨花女子大学校とパリの国立高等美術学校を1994年に卒業。パリではアーティスト集団「ジェネラル・ジーニアス」のメンバーとして活動し、2003年にソウルでピジン・コレクティブを設立。

出品作品：《国際呼び出し周波数》2015年 複数のメディアによるインスタレーション 作家蔵

### バスイール・マハムード

1985年ラホール（パキスタン）生まれ、同地在住。2010年にビーコンハウス国立大学（ラホール）でBFAを取得。2011年にアカデミー・シュロス・ソリテュード（シュトゥットガルト（ドイツ））から1年間のフェローシップを受けた。

出品作品：《つくりもの》2010年 シングルチャンネルビデオ（カラー、サイレント） 作家蔵

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## ミヤギフトシ

1981年沖縄県生まれ、東京都在住。高校卒業後、大阪を経て渡米。ニューヨークでアート関連書籍の専門店 Printed Matter, Inc.に勤務しながら制作活動始める。2012年に帰国後も都内の書籍セレクトショップに勤め、「THE TOKYO ART BOOK FAIR」にも携わりつつ創作を続ける。沖縄やアメリカ、東京での自らの体験や記憶から、国籍や人種、自らのアイデンティティといった主題について、写真、映像、オブジェ、テキストなどで丁寧に紡ぎ出す。

出品作品：《The Ocean View Resort》2013年 シングルチャンネルビデオ（カラー、サウンド） 作家蔵

## プラッチャヤ・ピントーン

1974年ウボンラーチャターニー（タイ）生まれ、バンコク（タイ）在住。2000年にシラパコーン大学（バンコク）卒業。世界経済における価値交換の構造に関心を抱いていることから、作品制作を通してグローバル社会の様々な仕組みに疑問を投げかける。

出品作品：《取るより多くを与えよ》2010年 - オブジェ、映像 E. Righi Collection

## ブルース・クエック

1986年シンガポール生まれ、同地在住。シンガポールのラサール芸術大学で彫刻を学び、作家、ライターとして多岐にわたる活動をしている。

出品作品：《鏡の回廊：アジア・パシフィックレポート》2015年 複数のメディアによるインスタレーション、統計資料 作家蔵

## 下道基行

1978年岡山県生まれ、愛知県在住。2001年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。これまで主に日本国内や東アジア・東南アジア諸国を旅しながら、その土地の日常風景に溶け込んだ無意識的な歴史や境界線を写真や文章で表現している。

出品作品：《台中、台湾》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 タイプCプリント 国立国際美術館蔵  
《サイパン、アメリカ》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 タイプCプリント 国立国際美術館蔵  
《サイパン、アメリカ》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 タイプCプリント 国立国際美術館蔵  
《巨文島、韓国》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 タイプCプリント 国立国際美術館蔵  
《サハリン、ロシア》「torii」シリーズより 2006 - 2012年 タイプCプリント 国立国際美術館蔵  
《Dusk/Dawn | 津奈木/シカゴ》2013年 スライドフィルム、プロジェクター 作家蔵

## ナティー・ウタリット

1970年バンコク（タイ）生まれ、同地在住。1992年にシラパコーン大学を卒業。ナティーは伝統的な西洋絵画の手法を用いてタイやその他アジア諸国が抱える政治、宗教、そして伝統を取り巻く問題を扱うことで、絵画の新たな可能性に挑戦すると共に西洋絵画の伝統を再考する。

出品作品：《悲劇の誕生》2010年 油彩/カンヴァス シンガポール美術館蔵

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## ヴァンディー・ラッタナ

1980年プノンペン（カンボジア）生まれ。プノンペン、パリ、台北在住。独学で写真を学び、カンボジアで起こった人為的・自然発生的な出来事や災害を2005年から写真で記録し始める。アーティスト集団、スティーブ・セラパック（美術の反抗者）の共同設立者で、2009年にメンバーと共にササ・アート・ギャラリーを開く。

出品作品：《独白》2015年 シングルチャンネルビデオ（カラー、サウンド） 作家蔵

## ヴォー・アン・カーン

1936年バクリエウ（ベトナム）生まれ、同地在住。1957年から写真を撮り始めた。1960年代初頭から15年間に渡り、ベトコン・ゲリラの覆面写真家として活動した。弾薬箱の中に入れ守り抜いたネガは、2002年に国際写真センター（ニューヨーク）で開催された「Another Vietnam: Pictures of the War from the Other Side」で発表され、ナショナルジオグラフィック社から関連書籍も発行された。

出品作品：《軍属移動診療所 1970年8月》1970年 アーカイバルピグメントプリント、クレイン・シルバーラグ紙  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵  
《政治学の課外授業 1972年7月》1972年 アーカイバルピグメントプリント、クレイン・シルバーラグ紙  
クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

## ヤン・ヴォー

1975年バリア＝ブンタウ（ベトナム）生まれ、ベルリン在住。1979年に家族と共にボートで亡命したところをデンマークの船に救助され、シンガポールの難民キャンプに送られた後、デンマークから亡命者保護を与えられた。コペンハーゲン王立美術アカデミー、フランクフルト造形美術大学で美術を学び、ヨーロッパやアメリカで多数の個展を開催。

出品作品：《2.2.1861》2009年 - インク／紙 クイーンズランド州立美術館 | 現代美術館蔵

レクチャー・パフォーマンス（8月8日（土）開催）およびワークショップ（8月22日（土）・23日（日）開催）参加作家

mamoru

1977年大阪府生まれ、ハーグ（オランダ）在住。2001年ニューヨーク市立大学音楽学部ジャズピアノ科卒業。現在ハーグ王立芸術アカデミーにてマスター・アーティストック・リサーチ（修士課程）在籍中。聴くことを通じて、ある世界観や時空間を感じ取る経験を提示するために、テキスト、映像、音、パフォーマンス等、様々なメディアを用いる。

東京都現代美術館の展示では、新作《THE WAY I HEAR, B.S.LYMAN 第五章 協想のためのポリフォニー》（2015年）を発表した。

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## 関連イベント

### アーティスト・トーク

7月26日（日）14：00～

参加作家：ヒーメン・チョン、サレ・フセイン、キム・ボム、ミヤギフトシ、プラッチャヤ・ピントーン、ブルース・クェック（すべて本展出品作家）

会場：国立国際美術館 地下3階展示室

参加無料（要観覧券） 当日13：30から聴講用ワイヤレス受信機を貸し出します（先着90名）

### ギャラリー・トーク

8月1日（土）、9月12日（土） 各日とも14：00～

講師：橋本梓（国立国際美術館 主任研究員）

会場：国立国際美術館 地下3階展示室

参加無料（要観覧券） 当日13：30から聴講用ワイヤレス受信機を貸し出します（先着90名）

### レクチャー・パフォーマンス「THE WAY I HEAR / 想像のための幾つかのスコア」

8月8日（土）14：00～

出演：mamoru（「他人の時間」東京展出品作家）、木埜下大祐（現代音楽フルート奏者／作曲家／東京成徳短期大学准教授／アジア同時代音楽協会（ADOK）会長／金沢市民芸術村ミュージック工房ディレクター）

音響：小松音響研究所

協力：アジア同時代音楽協会（ADOK）、YUKA TSURUNO GALLERY

会場：国立国際美術館 地下1階講堂

参加無料 定員130名 当日10：00から整理券を配布します

### トーク・イベント「ENSEMBLES ASIA / Asian Sounds Research 報告会」

主催：国際交流基金アジアセンター、国立国際美術館

8月9日（日）14：00～

出演：Sachiko M（音楽家／Asian Sounds Research プロジェクト・ディレクター）、米子匡司（音楽家）、水内義人（現代美術家）、橋本梓、ほか未定

会場：国立国際美術館 地下1階講堂

参加無料 定員130名 当日10：00から整理券を配布します

Asian Sounds Research 特設WEB <http://www.soundsresearch.com>

6月にマレーシア・ペナン島で開催される展覧会「OPEN GATE」（主催：国際交流基金アジアセンター）の報告会。「動き続けた」展覧会の様子、終了までの過程を記録映像とともに振り返ります。

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

ワークショップ いずれも会場は国立国際美術館、参加無料、要事前申込

## 「日常とりあえず観察」

講師：下道基行（本展出品作家）

8月12日（水）13：30～16：30

9月 6日（日）13：30～16：00

※2回でひとつのワークショップです

対象：中学1年生～高校3年生（2日間参加できる方）

定員：15名（応募者多数の場合は抽選）

## 「リッスン ー耳で知るー」

講師：mamoru、山崎阿弥（声のアーティスト、映像・造形作家）

8月22日（土）10：30～12：30

対象：5歳～小学2年生とその保護者

定員：8組16名（応募者多数の場合は抽選）

持ちもの：「音の出るもの」を3～5個と「音の出ないもの」を3～5個

8月23日（日）10：30～16：30

対象：高校生以上ならどなたでも

定員：20名（応募者多数の場合は抽選）

持ちもの：「音の出るもの」を3～5個と「音の出ないもの」を3～5個

## ワークショップお申し込み方法

往復ハガキで下記の宛先までお申し込みください

ハガキには、1) ワークショップ名、2) 参加希望日、3) 氏名（ふりがな）、4) 郵便番号・住所、5) 電話番号、6) 学年あるいは年齢、7) 今回の情報をどのように得られたか をご記入ください

・往復ハガキの返信面には必ずご住所とお名前をご記入ください

・ご家族、ご友人など、グループでの参加希望は、必ず一枚の往復ハガキでお申し込みください  
その際、参加者全員の必要事項をご記入ください

・応募者多数の場合は抽選の上、結果を後日お知らせします

・締切後でも、定員に達するまで受け付けていますので、お問い合わせください

締切 「日常とりあえず観察」 8月4日（火）必着

「リッスン ー耳で知るー」 8月12日（水）必着

宛先 〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-55 国立国際美術館ワークショップ係

[周辺イベントのご案内](#) 第4回 堂島リバービエンナーレ“Take Me To The River”

会場：堂島リバーフォーラム（大阪市福島区福島 1-1-17 TEL: 06-6341-0115）

会期：7月25日（土）— 8月30日（日）会期中無休

詳しくは公式ホームページ（<http://www.dojimariver.com/>）にてご確認ください

# 他人の時間

TIME OF OTHERS

## 広報用画像

このプレスリリースに掲載した10点の画像を広報用画像としてご用意しております  
別紙「広報用画像申込書」にて申請していただきますようお願いします

「広報用画像申込書」は、国立国際美術館のホームページからダウンロードしていただけます  
国立国際美術館「プレスの方へ」URL <http://www.nmao.go.jp/press/>

### 広報用画像を使用する際の注意事項

本展の広報を目的とした場合に限り、ご使用いただけます

画像と一緒にお送りするキャプションおよびクレジットを明記してください

画像のトリミングや、画像に文字を重ねての使用はできません

インターネットに掲載する場合は、無断転載禁止の旨を明記のうえ、ダウンロードできないように加工して  
ご使用ください

会期・会場・画像キャプションなどの確認のため、ゲラ刷り・原稿段階で広報担当（下記参照）までメール  
またはFAXにてお送りください

掲載（放映）終了後に、掲載出版物または録画メディアを広報担当（下記参照）宛にお送りください  
インターネットに掲載した場合は、URLをお知らせください

読者プレゼント用招待券は、記事の掲載を確認した後、「広報用画像申込書」にご記入の所在地宛にお送り  
します（各当選者への発送は貴社負担にてお願いします）

画像の二次使用や転載はお断りいたします。使用後は画像データを破棄してください

## 広報に関するお問い合わせ先

国立国際美術館 学芸課 広報担当：冬木明里

E-mail: [kouhou@nmao.go.jp](mailto:kouhou@nmao.go.jp) TEL: 06-6447-4671（直通） FAX: 06-6447-4698（学芸課）